



こどもクリニックニュース

NO. 289 令和6年2月1日発行
ともながこどもクリニック

院長の予定 (2024年3月まで)

2月	2日	(金)	3ヶ月健診	加須・保健センター
	28日	(水)	9ヶ月健診	加須・保健センター
3月	6日	(水)	2才健診	加須・保健センター
	19日	(火)	3才健診	騎西・健康福祉センター

これらの日は午前の受付を12:00前に締め切ることがあります。また午後の診療開始時間が多少遅れることがあります。

休診の予定

令和6年4月まで、臨時の休診の予定はありません。



小児科休日診療の当番

令和6年2月上旬までの当番一覧です。

加須市では、11月～3月は元日を除くすべての日曜祝日に、4月～10月は祝日に小児科休日診療を行っています。

月	日	曜日	当番医
2月	4日	(日)	福島小児科医院
	11日	(日)	つのだ小児科医院
	12日	(月)	加藤こどもC
	18日	(日)	ともながこどもC
	23日	(金)	福島小児科医院
	25日	(日)	つのだ小児科医院
3月	3日	(日)	ともながこどもC
	10日	(日)	福島小児科医院

※診療(受付)時間は12:00までです。

当番医は変わることがありますので、ご利用の際は加須市のホームページで最新情報をご確認ください。

感染症の情報

12月まではA型インフルエンザが大流行していましたが、1月に入ってからB型インフルエンザの流行が始まりました。1月末の時点ではA型B型両方が同時に流行している状況ですが、どちらかといえばB型が多いようです。溶連菌感染症とアデノウイルス感染症(プール熱)もまだ流行しています。胃腸炎症状の方も多いです。

新型コロナは年末から持続的に増加傾向でしたが、1月に入って新学期が始まったせい、小児の新規陽性者が増えています。一部の保育園や幼稚園、学校では集団発生(クラスター)も見られます。

マスクや手洗い、部屋の適切な換気をこころがけ、カゼ症状がある時はできるだけマスク着用をお願いします。

溶連菌とアデノウイルス

検査キットが不足しています

全国的に過去に例がないレベルで溶連菌とアデノウイルス流行が続いているため、検査キットが不足しています。検査の適否は、診察した後に医師の判断で決定します。「周囲で流行しているので念のため検査してほしい」といった要望には添えないことをご理解願います。



MRワクチン 出荷調整中

MR（麻しん風しん）ワクチンは国内では2社で製造販売されていますが、そのうち1社の製品の不具合が見つかったため、1月中旬より出荷調整が始まりました。今後数カ月程度は供給量が減少する見込みです。

ご存知のようにMRワクチンは、1歳台で1回目、就学前（年長さんの年齢）に2回目の接種を定期接種として実施します。

ワクチン不足対策として、当院では接種希望者については「申込者リスト」を作成し、ワクチンが確保できてから案内の連絡をする予定です。

通常MRワクチンは1歳児の初回接種が優先ですが、今は年度末であり、就学前の2回目接種のタイムリミットが近いので、個々の事情を考慮しながらワクチンの振り分けを行います。「申し込み順」とは異なる事をご了承願います。

なおすでに予約を済ませている方のワクチンは確保できていますので、予定通りに来院して下さい。また現在、MRワクチンのネット予約は中止しています。接種ご希望の方は電話もしくは受付窓口でご相談ください。



五種混合ワクチン

四種混合ワクチン（ジフテリア、百日咳、破傷風そしてポリオの4成分）にヒブワクチンを加えた「五種混合ワクチン」が開発され、今年の4月から赤ちゃんの定期接種として開始されるとの連絡がありました。今年の2月以降に生まれた赤ちゃん達から接種の対象となります。

すでに四種混合ワクチン、ヒブワクチンを使って接種を継続中の方は、そのまま2種類のワクチンを使って全ての接種（各4回）を完了して下さい。

例外：1月生まれの赤ちゃんの場合は？

加須市の保健センターからの案内では、原則は四種混合+ヒブワクチンを使用することとなりますが、1回目の接種を4月1日以降に始める場合には五種混合ワクチンを使用することも可能とのことです。ただしその場合、「問診票の差し替え手続き」が必要です。四種混合ワクチン用とヒブワクチン用→五種混合用。

加須市以外の市町村の対応は未確認ですので、お住まいの地域の保健センターへお問い合わせください。

発熱外来（事前予約制です）

引き続き、中学生までの小児限定で継続します。

当院では「24時間以内に38.0℃以上の熱が出た方」を発熱外来の対象者としておりますので、該当する方は事前に電話連絡をお願いします。発熱外来受診者は出入口、診察場所を区別するか、当院の基準に従って診察前に検査を行います。診察前検査でインフルエンザ陽性であることが確認できた方は通常診療となります。

<検査のタイミング>

現在流行中のインフルエンザの抗原検査は「発熱早期には陰性」となる事が多いため、検査適応は原則として発熱後「最低6時間以上経過している方」としています。

<検査キットの選択>

原則として「インフル/コロナ混合検査キット」を使用しますが、対象児の家族やクラス/学校・園での流行状況等を総合的に判断して検査キットを選択します。

上記内容は、今後の流行状況により随時見直します。



マイナ保険証/顔認証、運用開始しました



受診される際は「紙保険証」もご持参ください。

当院のホームページ

<http://tomonaga-kodomoc.jp>



と
も
な
が
こ
ど
も
ク
リ
ニ
ック